

ダイワ／ミレーアセット・ インド株式ファンド ーインドの匠ー

運用報告書(全体版) 第10期

(決算日 2022年12月9日)

(作成対象期間 2022年6月10日～2022年12月9日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2017年12月11日～2027年12月9日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	当 ファ ン ド	イ. ルクセンブルク籍の外国 証券投資法人「ミレーア セット・グローバル・ディ スカバリー・ファンド」が 発行する「ミレーアセッ ト・インド・ミッドキャッ プ・エクイティ・ファンド (円クラス)」の投資証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーストッ ク・マザーファンドの受益 証券	
	ダイワ・マネー ス ト ッ ク ・ マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託 証 券 組 入 上 限 比 率	無制限	
	マザーファンドの 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売 買益（評価益を含みます。）等とし、原則とし て、基準価額の水準等を勘案して分配金額を 決定します。ただし、分配対象額が少額の場合 には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

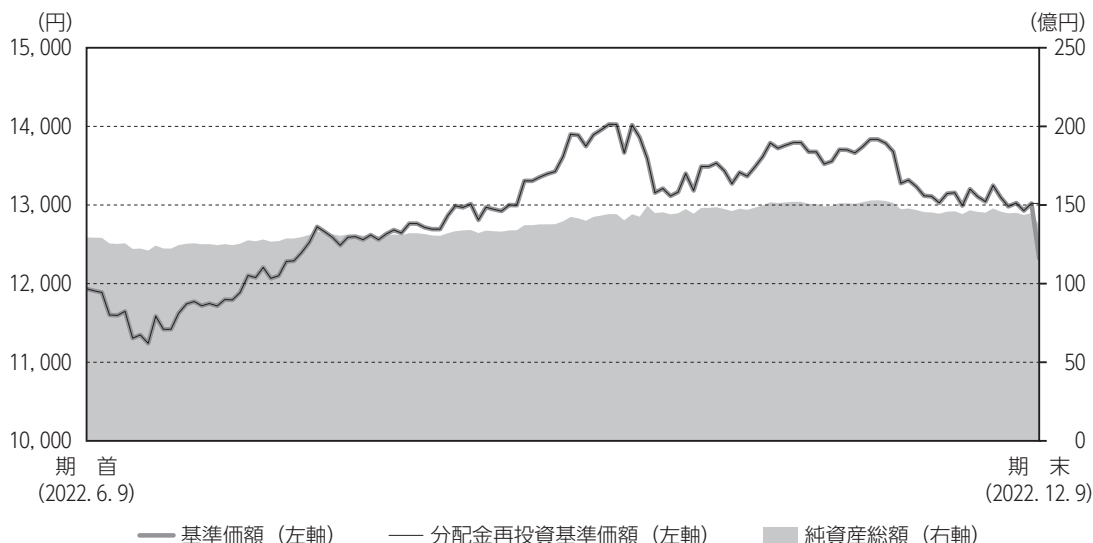
決 算 期	基 準 価 額			M S C I インド指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
6 期末 (2020年12月 9 日)	9,206	0	32.1	10,450	29.1	—	98.6	24,301
7 期末 (2021年 6 月 9 日)	11,561	1,200	38.6	13,311	27.4	—	98.1	17,398
8 期末 (2021年12月 9 日)	11,580	1,200	10.5	15,035	13.0	—	98.7	13,559
9 期末 (2022年 6 月 9 日)	11,935	150	4.4	16,054	6.8	—	98.4	12,940
10 期末 (2022年12月 9 日)	12,321	700	9.1	17,658	10.0	—	98.0	13,718

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) M S C I インド指数（配当込み、円換算）は、M S C I Inc.（「M S C I」）の承諾を得て、M S C I インド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。M S C I インド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、M S C I が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I に帰属します。またM S C I は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、M S C I によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、M S C I は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,935円

期末：12,321円（分配金700円）

騰落率：9.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

インド・ルピーが下落（円高）したことはマイナス要因となりましたが、インド株式が上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–

年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2022年 6 月 9 日	円 11,935	% —	16,054	% —	% —	% 98.4
6 月末	11,720	△ 1.8	15,551	△ 3.1	—	98.4
7 月末	12,598	5.6	16,393	2.1	—	98.6
8 月末	13,307	11.5	17,885	11.4	—	98.3
9 月末	13,164	10.3	17,302	7.8	—	97.9
10月末	13,555	13.6	18,303	14.0	—	98.5
11月末	13,044	9.3	17,941	11.8	—	98.3
(期末)2022年12月 9 日	13,021	9.1	17,658	10.0	—	98.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022. 6. 10 ～ 2022. 12. 9)

■インド株式市況インド株式市場は上昇しました。

当作成期首から2022年6月中旬にかけて、RBI（インド準備銀行）の利上げに対する警戒感や、米国の金融引き締め加速や景気悪化に対する懸念から世界的に株安となったことから、株価は下落しました。9月中旬にかけては、原油価格の下落や、インドの4－6月期実質GDP（国内総生産）成長率が加速するとの見通しを受けてインド国内景気回復への期待感が高まったことに加えて、米国の利上げペースの鈍化期待が支援材料となり大きく上昇しました。当作成期末にかけては、米国およびインドのインフレ率の高止まりを受けた投資家心理の悪化により下落する場面も見られましたが、FOMC（米国連邦公開市場委員会）の議事録においてハト派的な内容があったことや、原油価格の下落やインドの2022年7－9月期の実質GDP成長率が市場予想を上回ったことが好感されたことなどから、上昇基調で推移しました。

■為替相場インド・ルピーの対円相場は下落しました。

RBI（インド準備銀行）の利上げペースが米国のペースよりも緩やかであることや、商品価格の上昇が嫌気されたことなどを背景に、インド・ルピーは対米ドルで下落しました。一方、対円では日米の金融政策の乖離や金利差拡大を受けた大幅な円安米ドル高の進行により、当作成期首から2022年10月下旬にかけて対円で上昇しました。当作成期末にかけては、日米の金利差の縮小を受けて米ドルが対円で大幅に下落したことで、インド・ルピーは対円で下落する展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インド・エクイティ・ファンド：ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、国内消費の拡大から恩恵を受ける一般消費財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2022. 6. 10 ～ 2022. 12. 9)

■当ファンド

当ファンドはインド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。インド・エクイティ・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■インド・エクイティ・ファンド

個別銘柄では、CEAT（一般消費財・サービス）や AXIS BANK（金融）などのパフォーマンスが好調であったことがプラス要因となりました。

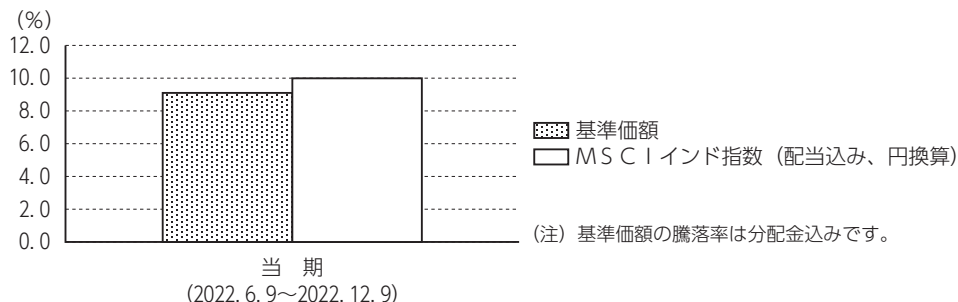
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	当 期	
	2022年6月10日 ～2022年12月9日	
当期分配金(税込み) (円)	700	
対基準価額比率 (%)	5.38	
当期の収益 (円)	700	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	2,320	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 852.24
(c) 収益調整金	571.61
(d) 分配準備積立金	1,597.00
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,020.86
(f) 分配金	700.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,320.86

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、国内消費の拡大から恩恵を受ける一般消費財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022. 6. 10～2022. 12. 9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	80円	0. 620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12, 921円です。
(投 信 会 社)	(25)	(0. 193)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(53)	(0. 414)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	81	0. 624	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

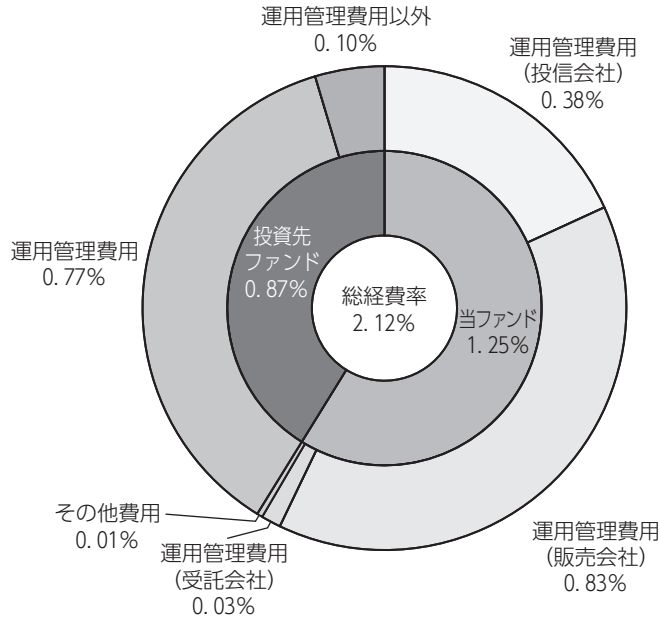
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.12%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.12%
①当ファンドの費用の比率	1.25%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.77%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

- (注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2022年 6月10日から2022年12月 9日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	7,264.0789113	1,270,000	10,153.7136829	1,700,000

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2022年 6月10日から2022年12月 9日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルク)	7,264.0789113	1,270,000	174	MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルク)	10,153.7136829	1,700,000	167

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (ルクセンブルク) MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J	78,252.1682051	13,443,644	98.0

(注 1) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	29,910	29,910	29,922

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2022年12月 9 日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	13, 443, 644	92. 0
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	29, 922	0. 2
コール・ローン等、その他	1, 142, 622	7. 8
投資信託財産総額	14, 616, 189	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月 9 日現在	
項 目	当 期 末
(A)資産	14, 616, 189, 002円
コール・ローン等	1, 142, 622, 523
投資信託証券 (評価額)	13, 443, 644, 245
ダイワ・マネースtock・マザーファンド (評価額)	29, 922, 234
(B)負債	897, 579, 614
未払収益分配金	779, 415, 577
未払解約金	31, 737, 808
未払信託報酬	85, 853, 966
その他未払費用	572, 263
(C)純資産総額 (A－B)	13, 718, 609, 388
元本	11, 134, 508, 254
次期繰越損益金	2, 584, 101, 134
(D)受益権総口数	11, 134, 508, 254口
1 万口当り基準価額 (C／D)	12, 321円

* 期首における元本額は10, 842, 147, 881円、当作成期間中における追加設定元本額は1, 723, 711, 284円、同解約元本額は1, 431, 350, 911円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12, 321円です。

■損益の状況

当期 自 2022年 6 月10日 至 2022年12月 9 日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 61, 345円
受取利息	2, 052
支払利息	△ 63, 397
(B) 有価証券売買損益	1, 035, 372, 629
売買益	1, 161, 136, 933
売買損	△ 125, 764, 304
(C) 信託報酬等	△ 86, 426, 229
(D) 当期損益金 (A + B + C)	948, 885, 055
(E) 前期繰越損益金	1, 778, 167, 500
(F) 追加信託差損益金	636, 464, 156
(配当等相当額)	(539, 951, 416)
(売買損益相当額)	(96, 512, 740)
(G) 合計 (D + E + F)	3, 363, 516, 711
(H) 収益分配金	△ 779, 415, 577
次期繰越損益金 (G + H)	2, 584, 101, 134
追加信託差損益金	636, 464, 156
(配当等相当額)	(539, 951, 416)
(売買損益相当額)	(96, 512, 740)
分配準備積立金	1, 947, 704, 546
繰越損益金	△ 67, 568

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	948, 932, 123
(c) 収益調整金	636, 464, 156
(d) 分配準備積立金	1, 778, 188, 000
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3, 363, 584, 279
(f) 分配金	779, 415, 577
(g) 翌期繰越分配対象額 (e－f)	2, 584, 168, 702
(h) 受益権総口数	11, 134, 508, 254口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	700円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--

インド・エクイティ・ファンド

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–）は、ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表（2022年3月31日現在）

	(USD)
投資有価証券簿価	110,061,380
評価損益	12,682,350
投資有価証券時価評価額	122,743,730
現金	2,803,098
未収利息および未収配当金	27,530
投資有価証券売却に係る未収入金	1,087,066
資産合計	126,661,424
当座借越	1,069,576
投資有価証券購入に係る未払金	1,212,216
未払費用	2,980,777
負債合計	5,262,569
純資産	121,398,855
1口当りの純資産	
A クラス EUR シェア 1口当りの純資産	9.13
I クラス USD シェア 1口当りの純資産	15.77
J クラス JPY シェア 1口当りの純資産	156.43
R クラス USD シェア 1口当りの純資産	13.86
発行済み口数	
A クラス EUR シェア発行済み口数	3,625,302
I クラス USD シェア発行済み口数	565,695,378
J クラス JPY シェア発行済み口数	85,002,131,348
R クラス USD シェア発行済み口数	228,765,770

損益計算書および純資産変動計算書（2022年3月31日に終了した会計期間）

	(USD)
期首純資産	195,538,753
配当（源泉徴収税控除後）	1,583,897
純利息収入	2
収益合計	1,583,899
運用会社報酬	63,580
投資管理報酬	940,846
保管および預託報酬	170,727
監査および弁護士費用	97,349
管理および会計報酬	61,990
登録および移転手数料	37,055
年次税	15,662
出版・印刷費	1,804
その他の税金	4,974,147
税金計算および報告報酬	1,750
取引費用	720,489
その他の費用	44,472
費用合計	7,129,871
投資による損益（総額）	(5,545,972)
実現損益	
投資有価証券売却	59,032,563
為替先渡取引	(53,367)
為替取引	(1,066,872)
評価損益の増減額	
投資有価証券	(19,293,160)
運用に係る純資産の期中増減額	33,073,192
設定による収入	10,679,753
解約に対する支出	(117,892,843)
設定・解約による収支	(107,213,090)
期末純資産	121,398,855

2022年3月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める割合 %
公式な取引所の上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品			
	株式		
199,981	Aditya Birla Fashion and Retail Limited	797,287	0.66
96,675	Ajanta Pharma Limited	2,310,191	1.91
17,502	Atul Limited	2,377,310	1.96
377,408	Axis Bank Limited	3,791,024	3.12
61,212	Balkrishna Industries Limited	1,725,654	1.42
136,891	Bata India Limited	3,543,368	2.92
47,358	Bayer Cropscience Limited	3,105,763	2.56
746,980	Bharat Electronics Limited	2,078,044	1.71
448,341	Bharat Forge Limited	4,145,279	3.41
209,122	Bharti Airtel Limited	2,083,498	1.72
33,667	Bharti Airtel Limited	175,922	0.14
167,871	Ceat Limited	2,065,079	1.70
123,193	Century Plyboards India Limited	1,164,545	0.96
245,000	Chemplast Sanmar Limited	2,150,606	1.77
30,574	Coforge Limited	1,798,535	1.48
45,947	Craftsman Automation Limited	1,430,045	1.18
571,796	Crompton Greaves Consumer Electricals Limited	2,822,201	2.32
25,277	Dr Reddys Laboratories Limited - ADR	1,432,879	1.18
362,469	Emami Limited	2,138,944	1.76
1,937,359	Equitas Holdings Limited	2,722,920	2.24
2,846,890	Federal Bank Limited	3,659,358	3.01
642,294	Fortis Healthcare Limited	2,461,533	2.03
3,531,560	Gateway Rail Freight Limited	3,108,620	2.56
996,856	Gujarat State Petronet Limited	3,407,935	2.81
84,630	Hindustan Aeronautics Limited	1,658,429	1.37
2,801	Honeywell Automation India Limited	1,466,645	1.21
231,512	Ipca Laboratories Limited	3,256,146	2.69
507,229	Jindal Steel & Power Limited	3,566,845	2.94
911,797	Jyothy Laboratories Limited	1,774,264	1.46
102,023	Krishna Institute of Medical Sciences Limited	1,862,337	1.53
102,765	Larsen & Toubro Limited	2,397,269	1.97
271,362	Max Financial Services Limited	2,699,840	2.22
32,602	MindTree Limited	1,851,317	1.52
1,515,767	Motherson Sumi Wiring India	1,289,231	1.06
40,591	Mphasis Limited	1,808,909	1.49
209,006	Natco Pharma Limited	2,085,652	1.72
1,743,756	NTPC Limited	3,106,667	2.56

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める割合 %
459,767	Nuvoco Vistas Corp. Limited	2,396,377	1.97
5,904	Page Industries Limited	3,365,102	2.77
1,801,894	Power Finance Corp. Limited	2,677,582	2.21
283,019	Prince Pipes & Fittings Limited	2,368,925	1.95
194,353	Shriram Transport Finance	2,910,751	2.40
46,006	SKF India Limited	2,145,880	1.77
33,382	SRF Limited	1,180,367	0.97
458,091	State Bank of India Limited	2,983,720	2.46
169,869	Sudarshan Chemical Industries Limited	1,167,845	0.96
147,989	Sun Pharmaceutical Industries Limited	1,786,517	1.47
44,555	Tata Consultancy Services Limited	2,199,061	1.82
161,624	Tega Industries Limited	1,003,341	0.83
403,590	TVS Motor Company Limited	3,332,323	2.74
147,710	UTI Asset Management Company Limited	1,938,802	1.60
219,498	Vijaya Diagnostic Centre Pvt Limited	1,269,196	1.05
142,394	Voltas Limited	2,340,323	1.93
113,578	Whirlpool of India Limited	2,357,527	1.94
	株式合計	122,743,730	101.11
	公式な取引所の上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品合計	122,743,730	101.11
	投資有価証券時価評価額	122,743,730	101.11
	現金（銀行当座借越を控除）	1,733,522	1.43
	その他の資産	(3,078,397)	(2.54)
	純資産総額	121,398,855	100.00

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2022年12月9日）

（作成対象期間 2021年12月10日～2022年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

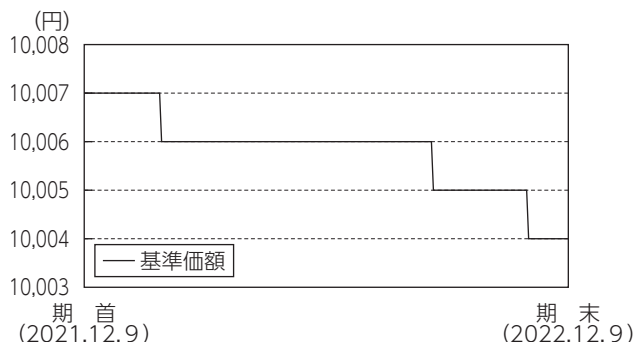
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	率	
(期首)2021年12月9日	円	%	%
12月末	10,007	0.0	—
2022年1月末	10,007	0.0	—
2月末	10,006	△0.0	—
3月末	10,006	△0.0	—
4月末	10,006	△0.0	—
5月末	10,006	△0.0	—
6月末	10,006	△0.0	—
7月末	10,006	△0.0	—
8月末	10,005	△0.0	—
9月末	10,005	△0.0	—
10月末	10,005	△0.0	—
11月末	10,004	△0.0	—
(期末)2022年12月9日	10,004	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,007円 期末：10,004円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 159,157,999	% 100.0
投資信託財産総額	159,157,999	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	159,157,999,197円
コール・ローン等	159,157,999,197
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(A－B)	159,157,999,197
元本	159,095,941,234
次期繰越損益金	62,057,963
(D) 受益権総口数	159,095,941,234口
1万口当り基準価額(C／D)	10,004円

* 期首における元本額は147,676,216,454円、当作成期間中における追加設定元本額は146,804,060,770円、同解約元本額は135,384,335,990円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ロボット・テクノロジー関連株ファンド	－ロボテック	947,268円
ダイワ／ミレニアセット・インド株式ファンド	－インドの匠	29,910,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド	(為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド	(為替ヘッジなし)	998円
US短期ハイ・イールド社債ファンド	(為替ヘッジあり／毎月決算型)	102,434円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド	－ロボテック	39,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド	(年1回決算型)	3,985円
－ロボテック(年1回)	－(為替ヘッジあり)	
iFreeレバレッジ S&P500		10,791,948,720円
iFreeレバレッジ NASDAQ100		75,953,937,119円
クリーンテック株式ファンド(資産成長型)		998,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド	－ロボテック(毎月決算／予想分配金提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド	(為替ヘッジなし／毎月分配型)	1,000円
世界インフラ戦略ファンド	(為替ヘッジなし／資産成長型)	499,501円
ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス		4,236,015,061円
ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス		6,234,269,565円
ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数		1,010,016,980円
ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(－2倍)指数		926,363,625円
ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス		7,290,053,955円
ダイワ上場投信－TOPIXインバース(－1倍)指数		12,970,925,555円
ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス		538,317,221円
ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス		151,994,519円
ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス		107,919,373円
ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり)	2016－07	997円
ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり)	2016－10	997円
先進国トータルリターン戦略ファンド(リスク抑制型／適格機関投資家専用)		207,414,601円
ダイワ日本株式ベア・ファンド(適格機関投資家専用)		45,188,231円
ダイワ日本国債15－20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ	－SLトレード	4,992,083円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6		19,642,480,283円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6		17,085,842,499円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6		1,818,361,471円
ダイワ／ハリス世界厳選株ファンド	(為替ヘッジあり)	42,615,540円
ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド	(為替ヘッジあり／年1回決算型)	9,957円
ダイワ米国バンクローン・オープン	(為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン	(為替ヘッジなし)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド	(為替ヘッジあり)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド	(為替ヘッジなし)	997円
ダイワ／ミレニアセット亜細亜株式ファンド		4,148円
通貨選択型ダイワ／ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)	米ドル・コース	10,833円
通貨選択型ダイワ／ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)	ブラジル・レアル・コース	10,788円
通貨選択型ダイワ／ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)	通貨セレクト・コース	12,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)	－ロボテック(年1回)	100,588円
ダイワ／ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド		5,813円
ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)	－ジャパン・トリプルリターンズ	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)	－ジャパン・トリプルリターンズ	99,691円
ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)	－ジャパン・トリプルリターンズ	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)	－ジャパン・トリプルリターンズ	398,764円

ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)	－ジャパン・トリプルリターンズ	15,402円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド	－イーグルアイ2	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド	－イーグルアイ2	200,861円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド	－イーグルアイ2	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド	－イーグルアイ2	1,999,177円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド	－イーグルアイ2	505,900円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,004円です。

■損益の状況

当期 自2021年12月10日 至2022年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 48,809,986円
支払利息	△ 48,809,986
(B) 当期損益金(A)	△ 48,809,986
(C) 前期繰越損益金	101,772,030
(D) 解約差損益金	△ 77,894,524
(E) 追加信託差損益金	86,990,443
(F) 合計(B＋C＋D＋E)	62,057,963
次期繰越損益金(F)	62,057,963

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。